



## 2021年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月9日

東・福

上場会社名 株式会社大分銀行 上場取引所  
 コード番号 8392 URL <https://www.oitabank.co.jp/>  
 代表者（役職名）取締役頭取（氏名）後藤 富一郎  
 問合せ先責任者（役職名）執行役員総合企画部長 兼 収益管理室長（氏名）池田 雄（TEL）097-534-1111  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月24日 配当支払開始予定日 2020年12月7日  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2021年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	28,863	7.3	2,502	△28.1	1,405	△41.3
2020年3月期中間期	26,911	△17.9	3,479	△42.1	2,396	△50.0

(注) 包括利益 2021年3月期中間期 7,369百万円(△2.1%) 2020年3月期中間期 7,524百万円(8.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期中間期	89.28	88.88
2020年3月期中間期	152.29	131.42

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期中間期	3,717,022	195,356	5.2
2020年3月期	3,393,016	188,568	5.5

(参考) 自己資本 2021年3月期中間期 195,028百万円 2020年3月期 188,271百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2021年3月期	—	40.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	55,900	△8.1	6,400	△31.4	4,000	△21.3
						254.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期中間期	16,243,634株	2020年3月期	16,243,634株
② 期末自己株式数	2021年3月期中間期	497,800株	2020年3月期	503,082株
③ 期中平均株式数（中間期）	2021年3月期中間期	15,743,537株	2020年3月期中間期	15,736,112株

(個別業績の概要)

1. 2021年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	23,683	8.9	1,900	△34.9	1,015	△50.1
2020年3月期中間期	21,748	△21.1	2,921	△45.1	2,035	△53.2
	1株当たり 中間純利益					
	円 銭					
2021年3月期中間期	64.52					
2020年3月期中間期	129.36					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期中間期	3,703,133	183,174	4.9
2020年3月期	3,378,917	177,046	5.2

(参考) 自己資本 2021年3月期中間期 182,908百万円 2020年3月期 176,808百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	45,600	△9.6	5,400	△33.9	3,300	△23.8	209.61

※中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(追加情報) .....	8
3. 中間財務諸表 .....	9
(1) 中間貸借対照表 .....	9
(2) 中間損益計算書 .....	10
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	11

※2021年3月期第2四半期決算補足説明資料

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

2020年度上半期の国内経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、4－6月期の実質GDP成長率(2次速報値)が年率△28.1%の大幅なマイナス成長となるなど、厳しい状況となりました。7－9月期は4－6月期の落ち込みを取り戻すまでには至らないものの、持ち直しの動きがみられました。設備投資は在宅勤務の拡大に伴いIT関連が堅調にあるものの、先行き不透明感の高まりなどから全体としては弱めの動きとなりました。生産活動は、前半は内需・外需の大幅な減少に伴い弱い動きとなった一方、後半は自動車関連産業を中心に持ち直しました。個人消費は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出により大幅に悪化し、同宣言の解除後には急回復もみられましたが、後半からは回復のペースが鈍化し、前年と比べると低い水準で推移しました。住宅投資は所得環境の悪化などから弱い動きとなりました。公共投資は前年よりやや増加しました。また、有効求人倍率は低下が続き、高めの水準ではあるものの弱い動きとなりました。

県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により弱い動きが続きましたが、後半は一部で持ち直しの動きがみられました。設備投資は、とりわけ非製造業において減少しました。生産活動は、前半は弱い動きとなりましたが、後半は緩やかに持ち直しました。個人消費は緊急事態宣言下に大きく悪化したものの、同宣言の解除に伴い一時的に急回復しました。家電量販店やドラッグストアなどの専門量販店や、食品スーパーの販売額が底堅く推移したほか、後半は乗用車販売の持ち直しもみられましたが、外出自粛や催事の中止、季節需要の喪失など新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことから、コロナ前と比べると低い水準で推移しました。住宅投資は持家や分譲マンションが減少し、弱めの動きとなりました。観光は新型コロナウイルス感染症や豪雨災害の影響から国内客・海外客ともに急速かつ大幅な落ち込みがみられ、厳しい状況となりました。有効求人倍率は低下が続き、8月は1.07倍と高めの水準を維持するものの、弱い動きとなりました。一方、公共投資はほぼ前年度並みの水準を保ち、底堅く推移しました。

このような経済環境の中で、当行グループは積極的な営業活動を展開し、業績向上に努めました結果、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加により、前年同期比19億51百万円増加し、288億63百万円となりました。一方、経常費用は、国債等債券売却損の増加によるその他業務費用の増加及び貸倒引当金繰入額の増加によるその他経常費用の増加により、前年同期比29億28百万円増加し、263億61百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比9億77百万円減少し、25億2百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比9億90百万円減少し、14億5百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債等の状況)

#### ・預金等

預金及び譲渡性預金の合計残高は、金融機関預金が減少したものの、個人預金、法人預金及び公金預金が増加したことから、前連結会計年度末対比2,137億円増加し、3兆2,260億円となりました。

#### ・貸出金

貸出金残高は、公共向け貸出が減少したものの、事業性貸出及び個人ローンが増加したことから、前連結会計年度末対比486億円増加し、1兆8,812億円となりました。

#### ・有価証券

有価証券残高は、その他の証券、地方債、国債及び社債が増加したことから、前連結会計年度末対比1,527億円増加し、1兆2,481億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月11日に公表しました業績予想につきましては、銀行単体において、株式等売却益及び与信費用が当初予想を上回る見込みとなったこと等から、以下のとおり修正しております。

## ①2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	53,700	6,800	4,400
今回修正予想 (B)	55,900	6,400	4,000
増減額 (B-A)	2,200	△400	△400
増減率 (%)	4.1	△5.9	△9.1
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	60,805	9,330	5,081

## ②2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	43,300	5,900	3,800
今回修正予想 (B)	45,600	5,400	3,300
増減額 (B-A)	2,300	△500	△500
増減率 (%)	5.3	△8.5	△13.2
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	50,427	8,171	4,333

業績予想の前提として、日経平均株価を18,000円～25,000円、与信費用を連結28億円、単体26億円と予想しております。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績予想等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等により、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	337,044	459,078
買入金銭債権	3,236	3,030
金銭の信託	17,939	16,994
有価証券	1,095,311	1,248,107
貸出金	1,832,686	1,881,297
外国為替	8,361	13,105
リース債権及びリース投資資産	16,278	15,903
その他資産	52,234	52,818
有形固定資産	30,664	31,078
無形固定資産	1,291	1,197
退職給付に係る資産	7,368	7,281
繰延税金資産	4,363	2,127
支払承諾見返	12,237	12,788
貸倒引当金	△25,998	△27,785
資産の部合計	3,393,016	3,717,022
<b>負債の部</b>		
預金	2,911,088	3,047,086
譲渡性預金	101,146	178,923
売現先勘定	18,773	18,295
債券貸借取引受入担保金	8,517	3,635
借入金	99,716	203,129
外国為替	187	33
その他負債	38,417	43,873
賞与引当金	1,109	1,139
退職給付に係る負債	7,023	6,768
役員退職慰労引当金	23	22
睡眠預金払戻損失引当金	1,757	1,536
繰延税金負債	—	9
再評価に係る繰延税金負債	4,448	4,425
支払承諾	12,237	12,788
負債の部合計	3,204,447	3,521,665
<b>純資産の部</b>		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,778	13,771
利益剰余金	140,394	141,223
自己株式	△2,279	△2,253
株主資本合計	171,491	172,340
その他有価証券評価差額金	10,899	16,286
繰延ヘッジ損益	△593	△248
土地再評価差額金	8,958	8,905
退職給付に係る調整累計額	△2,483	△2,254
その他の包括利益累計額合計	16,780	22,688
新株予約権	237	266
非支配株主持分	59	62
純資産の部合計	188,568	195,356
負債及び純資産の部合計	3,393,016	3,717,022

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	26,911	28,863
資金運用収益	17,514	16,950
(うち貸出金利息)	11,349	10,692
(うち有価証券利息配当金)	6,072	6,205
役務取引等収益	4,334	4,442
その他業務収益	4,449	4,637
その他経常収益	612	2,833
経常費用	23,432	26,361
資金調達費用	484	293
(うち預金利息)	186	144
役務取引等費用	1,128	1,146
その他業務費用	5,946	7,305
営業経費	14,615	14,787
その他経常費用	1,257	2,828
経常利益	3,479	2,502
特別利益	—	4
固定資産処分益	—	4
特別損失	50	66
固定資産処分損	29	56
減損損失	20	10
税金等調整前中間純利益	3,429	2,439
法人税、住民税及び事業税	1,145	1,345
法人税等調整額	△111	△311
法人税等合計	1,033	1,033
中間純利益	2,396	1,405
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	2,396	1,405

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
中間純利益	2,396	1,405
その他の包括利益	5,128	5,963
その他有価証券評価差額金	4,870	5,389
繰延ヘッジ損益	188	344
退職給付に係る調整額	69	229
中間包括利益	7,524	7,369
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,524	7,366
非支配株主に係る中間包括利益	△0	2



## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,788	136,604	△2,327	167,663
当中間期変動額					
剰余金の配当			△629		△629
親会社株主に帰属する 中間純利益			2,396		2,396
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		△9		50	40
土地再評価差額金の取崩			10		10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△9	1,778	48	1,816
当中間期末残高	19,598	13,778	138,382	△2,279	169,480

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	25,954	△530	8,926	△369	33,981	234	57	201,937
当中間期変動額								
剰余金の配当								△629
親会社株主に帰属する 中間純利益								2,396
自己株式の取得								△2
自己株式の処分								40
土地再評価差額金の取崩								10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	4,870	188	△10	69	5,117	2	△0	5,119
当中間期変動額合計	4,870	188	△10	69	5,117	2	△0	6,936
当中間期末残高	30,825	△341	8,915	△299	39,099	237	57	208,874

当中間連結会計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,778	140,394	△2,279	171,491
当中間期変動額					
剰余金の配当			△629		△629
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,405		1,405
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		△6		28	21
土地再評価差額金の取崩			53		53
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△6	829	26	848
当中間期末残高	19,598	13,771	141,223	△2,253	172,340

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	10,899	△593	8,958	△2,483	16,780	237	59	188,568
当中間期変動額								
剰余金の配当								△629
親会社株主に帰属する 中間純利益								1,405
自己株式の取得								△2
自己株式の処分								21
土地再評価差額金の取崩								53
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	5,387	344	△53	229	5,907	28	2	5,938
当中間期変動額合計	5,387	344	△53	229	5,907	28	2	6,787
当中間期末残高	16,286	△248	8,905	△2,254	22,688	266	62	195,356

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響は、当年度中は続くものと想定し、特に当行グループの貸出金等の信用リスクに一定の影響があると認識しております。このような状況下において、現時点で見積りに影響を及ぼす入手可能な情報を考慮して債務者区分を決定しております。当該仮定には不確実性があり、新型コロナウイルス感染症の状況や経済への影響が変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

なお、当該仮定は前連結会計年度から変更ありません。

## 3. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	336,047	457,906
買入金銭債権	3,236	3,030
金銭の信託	17,939	16,994
有価証券	1,099,559	1,252,375
貸出金	1,839,189	1,887,500
外国為替	8,361	13,105
その他資産	43,184	44,129
その他の資産	43,184	44,129
有形固定資産	29,021	29,459
無形固定資産	1,143	1,064
前払年金費用	10,246	9,911
繰延税金資産	2,288	160
支払承諾見返	12,231	12,784
貸倒引当金	△23,532	△25,288
資産の部合計	3,378,917	3,703,133
<b>負債の部</b>		
預金	2,919,062	3,055,754
譲渡性預金	105,846	183,223
売現先勘定	18,773	18,295
債券貸借取引受入担保金	8,517	3,635
借入金	93,556	197,517
外国為替	187	33
その他負債	30,393	35,806
未払法人税等	2,270	730
リース債務	120	117
資産除去債務	286	289
その他の負債	27,716	34,669
賞与引当金	1,009	1,035
退職給付引当金	6,086	5,910
睡眠預金払戻損失引当金	1,757	1,536
再評価に係る繰延税金負債	4,448	4,425
支払承諾	12,231	12,784
負債の部合計	3,201,871	3,519,958
<b>純資産の部</b>		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	10,592	10,585
資本準備金	10,582	10,582
その他資本剰余金	9	3
利益剰余金	129,654	130,093
利益準備金	10,431	10,431
その他利益剰余金	119,223	119,662
固定資産圧縮積立金	112	112
別途積立金	113,830	116,830
繰越利益剰余金	5,281	2,720
自己株式	△2,279	△2,253
株主資本合計	157,565	158,024
その他有価証券評価差額金	10,878	16,227
繰延ヘッジ損益	△593	△248
土地再評価差額金	8,958	8,905
評価・換算差額等合計	19,243	24,883
新株予約権	237	266
純資産の部合計	177,046	183,174
負債及び純資産の部合計	3,378,917	3,703,133

## (2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	21,748	23,683
資金運用収益	17,042	16,474
(うち貸出金利息)	10,874	10,214
(うち有価証券利息配当金)	6,074	6,208
役務取引等収益	3,932	4,062
その他業務収益	151	308
その他経常収益	622	2,837
経常費用	18,827	21,782
資金調達費用	475	284
(うち預金利息)	186	144
役務取引等費用	1,128	1,146
その他業務費用	2,196	3,564
営業経費	13,927	14,073
その他経常費用	1,099	2,713
経常利益	2,921	1,900
特別利益	—	4
特別損失	49	66
税引前中間純利益	2,871	1,837
法人税、住民税及び事業税	938	1,129
法人税等調整額	△102	△307
法人税等合計	835	822
中間純利益	2,035	1,015

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	19	10,602
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△9	△9
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	△9	△9
当中間期末残高	19,598	10,582	9	10,592

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,431	112	109,830	6,238	126,612	△2,327	154,484
当中間期変動額							
剰余金の配当				△629	△629		△629
中間純利益				2,035	2,035		2,035
自己株式の取得						△2	△2
自己株式の処分						50	40
別途積立金の積立			4,000	△4,000	—		—
土地再評価差額金の取崩				10	10		10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	4,000	△2,582	1,417	48	1,455
当中間期末残高	10,431	112	113,830	3,656	128,029	△2,279	155,940

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	25,920	△530	8,926	34,316	234	189,036
当中間期変動額						
剰余金の配当						△629
中間純利益						2,035
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						40
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	4,873	188	△10	5,051	2	5,054
当中間期変動額合計	4,873	188	△10	5,051	2	6,509
当中間期末残高	30,794	△341	8,915	39,368	237	195,546

当中間会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	9	10,592
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△6	△6
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	△6	△6
当中間期末残高	19,598	10,582	3	10,585

	株主資本						
	利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			利益剰余金 合計
当期首残高	10,431	112	113,830	5,281	129,654	△2,279	157,565
当中間期変動額							
剰余金の配当				△629	△629		△629
中間純利益				1,015	1,015		1,015
自己株式の取得						△2	△2
自己株式の処分						28	21
別途積立金の積立			3,000	△3,000	—		—
土地再評価差額金の取崩				53	53		53
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	3,000	△2,560	439	26	458
当中間期末残高	10,431	112	116,830	2,720	130,093	△2,253	158,024

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	10,878	△593	8,958	19,243	237	177,046
当中間期変動額						
剰余金の配当						△629
中間純利益						1,015
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						21
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						53
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	5,348	344	△53	5,640	28	5,669
当中間期変動額合計	5,348	344	△53	5,640	28	6,128
当中間期末残高	16,227	△248	8,905	24,883	266	183,174

2021年3月期  
第2四半期決算補足説明資料



## 【 目 次 】

## I 2021年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況	単	.....	1
〃	連	.....	2
2. 業務純益	単		
3. 利鞘	単	.....	3
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	.....	4
6. ROE	単		

## II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	.....	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	.....	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連		
4. 金融再生法開示債権等	単	.....	7
5.       〃	連	.....	8
部分直接償却を実施した場合の状況	単	.....	9
6. 業種別貸出状況等	—	.....	10
(1) 業種別貸出金	単		
(2) 業種別リスク管理債権	単		
(3) 業種別金融再生法開示債権	単		
(4) 消費者ローン残高	単	.....	11
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単		
7. 預金、貸出金の残高	単		
8. 役員数及び店舗数	単		
9. 業績等予想	単	.....	12
10. 2020年9月期の債権放棄の金額及び放棄先	単		
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単		
12. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単		
13. 自己査定結果について	単		
14. 貸出関係	単	.....	13
15. 不良債権について	—	.....	14
(1) 処理損失	単・連		
(2) 最終処理と新規発生	単		
(3) 金融支援	単		
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	.....	15
16. 保有株式について	—		
(1) 保有株式	単		
(2) 減損処理基準	単		
《参考資料》			
当行の地域貢献に関する開示情報	単	.....	16

※本資料に含まれる将来の見通しに関する記述については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、本資料の増減額(率)につきましては、本資料上の開示単位にて算出しております。



## I 2021年3月期 第2四半期決算の概要

## 1. 損益状況

## 【単体】

(百万円)

		2020年9月期	2019年9月期比		2019年9月期
			増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1	15,851		△ 1,476	17,327
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	( 18,451 )		( 818 )	( 17,633 )
国 内 業 務 粗 利 益	3	14,159		△ 1,932	16,091
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	( 16,759 )		( 363 )	( 16,396 )
資 金 利 益	5	13,944		233	13,711
役 務 取 引 等 利 益	6	2,901		119	2,782
そ の 他 業 務 利 益	7	△ 2,686		△ 2,284	△ 402
(うち国債等債券損益)	8	( △ 2,599 )		( △ 2,294 )	( △ 305 )
国 際 業 務 粗 利 益	9	1,691		455	1,236
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	( 1,691 )		( 455 )	( 1,236 )
資 金 利 益	11	2,246		△ 611	2,857
役 務 取 引 等 利 益	12	14		△ 7	21
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 569		1,073	△ 1,642
(うち国債等債券損益)	14	( — )		( — )	( — )
経 費 (除く臨時処理分)(△)	15	13,714		△ 82	13,796
人 件 費 (△)	16	7,254		73	7,181
物 件 費 (△)	17	5,411		△ 236	5,647
税 金 (△)	18	1,048		81	967
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	19	2,137	△ 39.5	△ 1,394	3,531
コ ア 業 務 純 益	20	4,736	23.4	899	3,837
除く投資信託解約損益	21	3,487		86	3,401
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	22	113		340	△ 227
業 務 純 益	23	2,023	△ 46.2	△ 1,736	3,759
うち国債等債券損益(5勘定戻)	24	△ 2,599		△ 2,294	△ 305
臨 時 損 益	25	△ 122		714	△ 836
② 不良債権処理額(△)	26	1,574		1,269	305
貸 出 金 償 却 (△)	27	—		—	—
個別貸倒引当金繰入額(△)	28	1,643		1,288	355
延滞債権等売却損(△)	29	—		—	—
債権売却損失引当金繰入額(△)	30	—		—	—
そ の 他 (△)	31	△ 68		△ 19	△ 49
(貸倒償却引当費用①+②)(△)	32	1,688		1,610	78
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	33	—		—	—
④ 償 却 債 権 取 立 益	34	—		—	—
株 式 等 損 益	35	1,256		1,681	△ 425
株 式 等 売 却 益	36	2,161		2,016	145
株 式 等 売 却 損 (△)	37	798		687	111
株 式 等 償 却 (△)	38	106		△ 353	459
そ の 他 臨 時 損 益	39	196		301	△ 105
経 常 利 益	40	1,900	△ 35.0	△ 1,021	2,921
特 別 損 益	41	△ 62		△ 13	△ 49
うち固定資産処分損益	42	△ 52		△ 23	△ 29
うち減損損失(△)	43	10		△ 10	20
税 引 前 中 間 純 利 益	44	1,837	△ 36.0	△ 1,034	2,871
法人税、住民税及び事業税(△)	45	1,129		191	938
法 人 税 等 調 整 額 (△)	46	△ 307		△ 205	△ 102
法 人 税 等 合 計 (△)	47	822		△ 13	835
中 間 純 利 益	48	1,015	△ 50.1	△ 1,020	2,035
(ご参考)					
与信費用(①+②-③-④)(△)	49	1,688		1,610	78

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

## 【連結】

&lt;連結損益計算書ベース&gt;

(百万円)

		2020年9月期		2019年9月期
			2019年9月期比	
連 結 粗 利 益	1	17,284	△ 1,455	18,739
資 金 利 益	2	16,657	△ 373	17,030
役 務 取 引 等 利 益	3	3,295	90	3,205
そ の 他 業 務 利 益	4	△2,668	△ 1,172	△1,496
営 業 経 費	5	14,787	172	14,615
貸 倒 償 却 引 当 費 用	6	1,800	1,567	233
貸 出 金 償 却	7	3	△ 2	5
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	1,775	1,309	466
延 滞 債 権 等 売 却 損	9	2	2	0
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	87	277	△190
そ の 他	11	△68	△ 19	△ 49
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	12	—	—	—
償 却 債 権 取 立 益	13	0	0	0
株 式 等 損 益	14	1,253	1,679	△426
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	15	—	—	—
そ の 他	16	551	537	14
経 常 利 益	17	2,502	△ 977	3,479
特 別 損 益	18	△ 62	△ 12	△ 50
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	19	2,439	△ 990	3,429
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	20	1,345	200	1,145
法 人 税 等 調 整 額	21	△ 311	△ 200	△111
法 人 税 等 合 計	22	1,033	0	1,033
中 間 純 利 益	23	1,405	△ 991	2,396
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益 又 は 非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 損 失 (△)	24	0	0	△0
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	25	1,405	△ 991	2,396

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+(その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	8	0	8
持分法適用会社数	0	0	0

## 2. 業務純益【単体】

(百万円)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	2,137	△ 1,394	3,531
従業員一人当たり(千円)	1,297	△ 807	2,104
(2) 業務純益	2,023	△ 1,736	3,759
従業員一人当たり(千円)	1,228	△ 1,012	2,240

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

## 3. 利鞘(全店)【単体】 (%)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.02	△ 0.09	1.11
(イ) 貸出金利回	1.09	△ 0.09	1.18
(ロ) 有価証券利回	1.06	△ 0.04	1.10
(2) 資金調達原価 (B)	0.83	△ 0.08	0.91
(イ) 預金等利回	0.01	0.00	0.01
(ロ) 外部負債利回	0.02	△ 0.11	0.13
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.19	△ 0.01	0.20

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

## 利鞘(国内)【単体】 (%)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.88	△ 0.04	0.92
(イ) 貸出金利回	1.07	△ 0.06	1.13
(ロ) 有価証券利回	0.93	0.09	0.84
(2) 資金調達原価 (B)	0.81	△ 0.07	0.88
(イ) 預金等利回	0.01	0.00	0.01
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.07	0.03	0.04

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

## 4. 有価証券関係損益【単体】 (百万円)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 2,599	△ 2,294	△ 305
売却益	308	157	151
償還益	—	—	—
売却損	2,908	2,451	457
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益 (3勘定戻)	1,256	1,681	△ 425
売却益	2,161	2,016	145
売却損	798	687	111
償却	106	△ 353	459

## 5. 自己資本比率(国内基準)

## 【単体】

(億円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	[速報値]	2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 自己資本比率	10.08%	0.07%	0.15%	10.01%	9.93%
(2) 単体における自己資本の額	1,555	9	20	1,546	1,535
(3) リスク・アセットの額	15,418	△ 30	△ 45	15,448	15,463
(4) 単体総所要自己資本額	616	△ 1	△ 2	617	618

## 【連結】

(億円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	[速報値]	2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 連結自己資本比率	10.87%	0.11%	0.24%	10.76%	10.63%
(2) 連結における自己資本の額	1,698	13	31	1,685	1,667
(3) リスク・アセットの額	15,621	△ 33	△ 49	15,654	15,670
(4) 連結総所要自己資本額	624	△ 2	△ 2	626	626

## 6. ROE【単体】

(%)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
業務純益ベース	2.24	△ 1.66	3.90
中間純利益ベース	1.12	△ 0.99	2.11

(算式)

$$\frac{\text{業務純益 (中間純利益)} \div 183 \times 365}{\{(期首純資産額 - 期首新株予約権) + (中間期末純資産額 - 中間期末新株予約権)\} \div 2} \times 100$$

## (ご参考) 株主資本ROE【単体】

(%)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
中間純利益ベース	1.28	△ 1.33	2.61

(算式)

$$\frac{\text{中間純利益} \div 183 \times 365}{(\text{期首株主資本合計} + \text{中間期末株主資本合計}) \div 2} \times 100$$

## Ⅱ 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

#### 【単体】

(百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	1,890	199	△ 233	1,691	2,123
	延滞債権	40,793	511	1,878	40,282	38,915
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	768	△ 7	△ 18	775	786
	合計	43,453	704	1,629	42,749	41,824

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.10	0.01	△ 0.01	0.09	0.11
	延滞債権	2.16	△ 0.03	0.03	2.19	2.13
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.04	0.00	0.00	0.04	0.04
	合計	2.30	△ 0.02	0.01	2.32	2.29

#### 【連結】

(百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	2,066	195	△ 287	1,871	2,353
	延滞債権	41,061	509	1,881	40,552	39,180
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	769	△ 7	△ 19	776	788
	合計	43,897	698	1,575	43,199	42,322

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.10	0.00	△ 0.02	0.10	0.12
	延滞債権	2.18	△ 0.03	0.03	2.21	2.15
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.04	0.00	0.00	0.04	0.04
	合計	2.33	△ 0.02	0.00	2.35	2.33

## 2. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	25,288	1,756	2,377	23,532	22,911
一般貸倒引当金	3,099	113	191	2,986	2,908
個別貸倒引当金	22,189	1,643	2,187	20,546	20,002
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

## 【連結】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	27,785	1,787	2,412	25,998	25,373
一般貸倒引当金	3,559	88	178	3,471	3,381
個別貸倒引当金	24,226	1,699	2,234	22,527	21,992
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

## 3. リスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(%)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
部分直接償却前	58.19	3.15	3.42	55.04	54.77
部分直接償却後					

## 【連結】

(%)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
部分直接償却前	63.29	3.11	3.34	60.18	59.95
部分直接償却後					

## 4. 金融再生法開示債権等

## 【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,640	△ 316	△ 678	3,956	4,318
危険債権	43,374	1,024	2,185	42,350	41,189
要管理債権	768	△ 7	△ 18	775	786
小計 (A)	47,783	701	1,488	47,082	46,295
正常債権	1,865,561	48,548	66,251	1,817,013	1,799,310
合計	1,913,345	49,250	67,740	1,864,095	1,845,605

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.19	△ 0.02	△ 0.04	0.21	0.23
	危険債権	2.26	△ 0.01	0.03	2.27	2.23
	要管理債権	0.04	0.00	0.00	0.04	0.04
	合計	2.49	△ 0.03	△ 0.01	2.52	2.50

## ○金融再生法開示債権の保全状況

## 【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
保全額 (B)	44,479	1,057	2,322	43,422	42,157
貸倒引当金	22,205	1,635	2,178	20,570	20,027
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	22,274	△ 577	144	22,851	22,130

(%)

保全率 (B) / (A)	93.0	0.8	2.0	92.2	91.0
---------------	------	-----	-----	------	------

## ○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

## 【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	43,374	19,784	23,590	20,891	88.5%
実質破綻先	1,749	1,390	359	359	100.0%
破綻先	1,891	952	939	939	100.0%
合計	47,015	22,126	24,888	22,189	89.1%

## ○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

## 【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	3,640	43,374	768	47,783
担保等による保全額 B	2,342	19,784	147	22,274
貸倒引当金 C	1,298	20,891	15	22,205
保全引当率 D=(B+C)/A	100.0%	93.7%	21.2%	93.0%

## 5. 金融再生法開示債権等

## 【連結】

(百万円)

	2020年9月末		2020年3月末		2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,312	△ 321	△ 725	4,633	5,037
危険債権	44,485	950	2,055	43,535	42,430
要管理債権	782	△ 15	△ 40	797	822
小計 (A)	49,580	614	1,290	48,966	48,290
正常債権	1,888,682	47,822	65,146	1,840,860	1,823,536
合計	1,938,262	48,435	66,436	1,889,827	1,871,826

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.22	△ 0.02	△ 0.04	0.24	0.26
	危険債権	2.29	△ 0.01	0.03	2.30	2.26
	要管理債権	0.04	0.00	0.00	0.04	0.04
	合計	2.55	△ 0.04	△ 0.02	2.59	2.57

## ○金融再生法開示債権の保全状況

## 【連結】

(百万円)

	2020年9月末		2020年3月末		2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
保全額 (B)	45,439	1,080	2,292	44,359	43,147
貸倒引当金	23,127	1,662	2,160	21,465	20,967
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	22,312	△ 582	132	22,894	22,180

(%)

保全率 (B) / (A)	91.6	1.1	2.3	90.5	89.3
---------------	------	-----	-----	------	------

## ○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況

## 【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	44,485	19,787	24,698	21,171	85.7%
実質破綻先	2,115	1,414	700	700	99.9%
破綻先	2,197	963	1,234	1,234	100.0%
合計	48,798	22,165	26,633	23,106	86.7%

## ○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

## 【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	4,312	44,485	782	49,580
担保等による保全額 B	2,377	19,787	147	22,312
貸倒引当金 C	1,935	21,171	20	23,127
保全引当率 D = (B+C) / A	99.9%	92.0%	21.4%	91.6%



## 部分直接償却を実施した場合の状況

### 《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

### リスク管理債権

#### 【単体】

(百万円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末	
			2020年3月末比			2019年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	961	24	17	937	944
	延滞債権	40,490	638	1,982	39,852	38,508
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	768	△ 7	△ 18	775	786
	合計	42,220	655	1,981	41,565	40,239

部分直接償却額	1,232	49	△ 352	1,183	1,584
---------	-------	----	-------	-------	-------

貸出金残高（未残）	1,886,267	48,262	67,188	1,838,005	1,819,079
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.05	0.00	0.00	0.05	0.05
	延滞債権	2.14	△ 0.02	0.03	2.16	2.11
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.04	0.00	0.00	0.04	0.04
	合計	2.23	△ 0.03	0.02	2.26	2.21

### 金融再生法開示債権

#### 【単体】

(百万円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,358	△ 364	△ 188	2,722	2,546
危険債権	43,374	1,024	2,185	42,350	41,189
要管理債権	768	△ 7	△ 18	775	786
小計	46,501	653	1,979	45,848	44,522
正常債権	1,865,561	48,548	66,251	1,817,013	1,799,310
合計	1,912,063	49,202	68,230	1,862,861	1,843,833

部分直接償却額	1,282	48	△ 490	1,234	1,772
---------	-------	----	-------	-------	-------

(%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.12	△ 0.02	△ 0.01	0.14	0.13
	危険債権	2.26	△ 0.01	0.03	2.27	2.23
	要管理債権	0.04	0.00	0.00	0.04	0.04
	合計	2.43	△ 0.03	0.02	2.46	2.41

## 6. 業種別貸出状況等

## (1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,887,500	48,311	66,837	1,839,189	1,820,663
製造業	138,831	10,594	15,096	128,237	123,735
農業・林業	2,985	123	306	2,862	2,679
漁業	4,250	△ 39	305	4,289	3,945
鉱業・採石業・砂利採取業	706	27	28	679	678
建設業	44,062	3,011	6,333	41,051	37,729
電気・ガス・熱供給・水道業	67,768	424	△ 1,356	67,344	69,124
情報通信業	10,822	1,042	1,600	9,780	9,222
運輸業・郵便業	69,098	1,807	348	67,291	68,750
卸売業・小売業	133,683	2,895	491	130,788	133,192
金融業・保険業	77,547	△ 1,693	△ 4,227	79,240	81,774
不動産業・物品賃貸業	243,355	△ 1,091	5,729	244,446	237,626
各種サービス業	238,174	30,316	26,487	207,858	211,687
地方公共団体	284,996	△ 10,012	△ 6,550	295,008	291,546
その他	571,223	10,907	22,247	560,316	548,976

## (2) 業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	43,453	704	1,629	42,749	41,824
製造業	2,501	45	△ 240	2,456	2,741
農業・林業	40	21	21	19	19
漁業	672	16	△ 159	656	831
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	547	△ 88	△ 124	635	671
電気・ガス・熱供給・水道業	1,791	1,790	1,697	1	94
情報通信業	—	—	—	—	—
運輸業・郵便業	2,088	△ 53	△ 105	2,141	2,193
卸売業・小売業	15,160	△ 433	△ 195	15,593	15,355
金融業・保険業	402	△ 14	△ 61	416	463
不動産業・物品賃貸業	3,938	214	248	3,724	3,690
各種サービス業	7,987	△ 776	591	8,763	7,396
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	8,323	△ 16	△ 43	8,339	8,366

## (3) 業種別金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	47,783	701	1,488	47,082	46,295
製造業	2,503	42	△ 380	2,461	2,883
農業・林業	40	21	21	19	19
漁業	672	16	△ 159	656	831
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	548	△ 89	△ 124	637	672
電気・ガス・熱供給・水道業	1,791	1,790	1,697	1	94
情報通信業	—	—	—	—	—
運輸業・郵便業	2,088	△ 53	△ 105	2,141	2,193
卸売業・小売業	16,342	△ 432	△ 193	16,774	16,535
金融業・保険業	3,497	△ 14	△ 61	3,511	3,558
不動産業・物品賃貸業	3,938	214	248	3,724	3,690
各種サービス業	7,987	△ 776	591	8,763	7,396
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	8,373	△ 16	△ 44	8,389	8,417

(4) 消費者ローン残高 **【単体】**

(百万円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
消費者ローン残高	578,473	11,677	24,739	566,796
うち住宅ローン残高	521,942	13,263	25,308	508,679
うちその他ローン残高	56,531	△ 1,586	△ 569	58,117

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 **【単体】**

(百万円、%)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,347,336	53,971	77,638	1,293,365
中小企業等貸出比率	71.38	1.06	1.65	70.32

7. 預金、貸出金の残高 **【単体】**

(百万円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
預金等(未残)(含むNCD)	3,238,977	214,068	261,074	3,024,909
預金等(平残)(含むNCD)	3,199,445	197,112	194,185	3,002,333
貸出金(未残)	1,887,500	48,311	66,837	1,839,189
貸出金(平残)	1,858,679	32,650	34,078	1,826,029

## 8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) **【単体】**

(人)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
役員数	12	0	0	12
従業員数	1,628	7	△ 32	1,660

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇用を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】**

(店)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
国内本支店	93	0	△ 1	93
海外支店	0	0	0	0
駐在員事務所	1	0	0	1

## 9. 業績等予想

## 【単体】

(百万円)

	2020年9月期 直近予想	2020年9月期 実績	2021年3月期 予想	2020年3月期 実績
経常収益	23,700	23,683	45,600	50,427
経常利益	1,900	1,900	5,400	8,171
当期(中間)純利益	1,000	1,015	3,300	4,333
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2,100	2,137	5,700	9,341
一般貸倒引当金繰入	100	113	△100	△150
業務純益	2,000	2,023	5,800	9,491
貸出金関係損失(含む一般貸倒引当金繰入)	1,700	1,688	2,600	1,525
貸出金関係損失(除く一般貸倒引当金繰入)	1,600	1,574	2,700	1,676

## 10. 2020年9月期の債権放棄の金額及び放棄先

## 【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比			
債権放棄先	0件	0件	0件	0件	0件
債権放棄額	—	—	—	—	—

## 11. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比			
2社合計	6,668	△340	△334	7,008	7,002

## 12. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。

また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

## 13. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況【単体】(速報ベース)

(百万円)

	2020年9月末		2020年3月末		2019年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,901,601	100.00%	1,852,852	100.00%	1,834,590	100.00%
非分類額	1,668,634	87.74%	1,620,021	87.43%	1,598,546	87.13%
分類額合計	232,966	12.25%	232,830	12.56%	236,044	12.86%
Ⅱ分類	230,267	12.10%	229,785	12.40%	232,528	12.67%
Ⅲ分類	2,699	0.14%	3,045	0.16%	3,515	0.19%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

## 14. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

## 【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
2019年9月末	4,318	41,189	45,508	240,872	286,381
2020年3月末	3,956	42,350	46,307	238,565	284,872
2020年9月末	3,640	43,374	47,015	249,627	296,642

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	④要管理債権	合計	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
2019年9月末	786	46,295	355	127
2020年3月末	775	47,082	1,673	1,523
2020年9月末	768	47,783	1,643	1,756

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

○最終処理額(2020年9月期)

## 【単体】

①売却(ファンドへの債権譲渡含む)	— 百万円
②直接償却	0 百万円
③その他(回収、債務者の業況改善など)	1,699 百万円
④合計	1,699 百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況(2020年9月期)

## 【単体】

①正常先からの発生額	2,123 百万円
②要注意先(要管理先を除く)からの発生額	638 百万円
③要管理先からの発生額	— 百万円
④合計	2,761 百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

○2020年4月～2020年9月の倒産先の状況

## 【単体】

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	3	79
要注意先	0	—
要管理先	0	—
破綻懸念先	0	—
破綻・実質破綻先	1	108
合計	4	187

(注) 債務者区分は2020年3月末時点のものであります。

## 15. 不良債権について

## (1) 処理損失

## 【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2020年3月期	△ 2	17	15
2020年9月期	1	16	17
期初見込額	△ 5	6	1
2021年3月期予想	△ 1	27	26

\*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

## 【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2020年3月期	△ 1	19	18
2020年9月期	1	17	18
期初見込額	△ 5	7	2
2021年3月期予想	△ 1	29	28

## (2) 最終処理と新規発生

## ①残高比較

## 【単体】

(億円)

	2020年3月末 ①	新規増加	期中減少		2020年9月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	39	3	6	—	36	△ 3
危険債権	423	25	10	5	433	10
計	463	29	16	5	470	7

## ②オフバランス化の内訳

## 【単体】

(億円)

	2020年度上半期 オフバランス実績	2020年度下半期 オフバランス計画	2019年度通期 オフバランス実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
債権流動化	—	6	7
RCC向け売却	—	—	—
直接償却	0	—	—
その他	16	16	22
回収・返済	13	13	13
業況改善	3	3	8
合計	16	22	29

## (3) 金融支援

## 【単体】

金融支援の該当先はありません。

## (4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

## 【単体】

	2020年9月末		2020年3月末	
	無担保部分の	億円	無担保部分の	億円
実質破綻先・破綻先債権	100.00%	12	100.00%	12
破綻懸念先債権	88.55%	208	86.34%	192
要管理先債権	債権額の	0	債権額の	0
その他要注意先債権	債権額の	20	債権額の	28
正常債権	債権額の	10	債権額の	1

自己査定における区分		引当基準
実質破綻先	破綻先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一般先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一般先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
その他要注意先	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
正常先	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。

D C F法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- 破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。
- 要管理先 …債権額10億円以上の先。

## 16. 保有株式について

## (1) 保有株式

## 【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース
2019年9月末	504	700
2020年3月末	486	586
2020年9月末	472	598

## (2) 減損処理基準

## 【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

- ①一律で損失計上
- ②いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

## 当行の地域貢献に関する開示情報

## 1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	14,465	298	594	14,167	13,871
大分県外向け貸出金残高 (B)	4,410	186	75	4,224	4,335
総貸出金残高 (C)	18,875	484	669	18,391	18,206
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	76.6%	△ 0.4%	0.5%	77.0%	76.1%

## 2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出件数

## (1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位：億円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
製造業	802	77	102	725
建設業	407	37	69	370
卸・小売業	873	44	55	829
金融・保険業	94	△ 5	△ 16	99
不動産業・物品賃貸業	1,693	34	116	1,659
各種サービス業	1,932	72	92	1,860
地公体	2,221	△ 84	△ 56	2,305
個人	5,013	108	219	4,905
その他	1,430	15	13	1,415
合計	14,465	298	594	14,167

## (2) 大分県内向け業種別貸出件数

(単位：件)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
製造業	793	9	△ 8	784
建設業	1,396	14	17	1,382
卸・小売業	1,438	39	21	1,399
金融・保険業	34	2	△ 2	32
不動産業・物品賃貸業	1,822	8	33	1,814
各種サービス業	2,725	195	209	2,530
地公体	20	0	0	20
個人	96,011	△ 3,397	△ 4,847	99,408
その他	635	17	21	618
合計	104,874	△ 3,113	△ 4,556	107,987



## 3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出件数

(単位：億円、先)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
中小企業等貸出金残高	(A)	13,473	540	777	12,933
総貸出金残高	(B)	18,875	484	669	18,391
中小企業等貸出金比率	(A)/(B)	71.3%	1.0%	1.6%	70.3%
貸出件数		108,191	△ 3,160	△ 4,607	111,351

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品貸貸業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品貸貸業は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社及び個人であります。

## 4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
当行の大分県内信保付貸出金残高	(A)	792	346	334	446
大分県信用保証協会保証債務残高	(B)	2,264	985	954	1,279
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合	(A)/(B)	35.0%	0.1%	0.0%	34.9%

## 5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

## (1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
無担保ローン残高	(A)	530	△ 15	△ 5	545
有担保ローン残高	(B)	4,990	119	232	4,871
個人ローン残高	(A)+(B)=(C)	5,520	104	227	5,416
総貸出金残高	(D)	14,465	298	594	14,167
個人貸出金比率	(C)/(D)	38.2%	0.0%	0.0%	38.2%

## (2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
無担保ローン件数	(A)	144,137	△ 4,179	△ 7,653	148,316
有担保ローン件数	(B)	28,940	310	534	28,630
個人ローン件数	(A)+(B)	173,077	△ 3,869	△ 7,119	176,946

# 決算ハイライト

(2020年9月期決算について)

# 2020年9月期決算の概要

(注) 本資料の増減額(率)につきましては、本資料上の開示単位にて算出しております。

## 1. 2020年9月期連結経営成績

	2020年 9月期	2019年 9月期	増減
連結経常収益	28,863	26,911	1,952
連結経常利益	2,502	3,479	▲ 977
親会社株主に帰属 する中間純利益	1,405	2,396	▲ 991

(単位：百万円)

直近予想	予想比	
28,900	▲ 0.1%	▲ 37
2,500	0.1%	2
1,400	0.4%	5

## 2021年3月期連結業績予想 (単位：百万円)

	2021年 3月期	2020年 3月期	増減
連結経常収益	55,900	60,805	▲ 4,905
連結経常利益	6,400	9,330	▲ 2,930
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,000	5,081	▲ 1,081

## 2. 2020年9月期経営成績

	2020年 9月期	2019年 9月期	増減
経常収益	23,683	21,748	1,935
(コア業務純益)	4,736	3,837	899
経常利益	1,900	2,921	▲ 1,021
中間純利益	1,015	2,035	▲ 1,020

(単位：百万円)

直近予想	予想比	
23,700	▲ 0.1%	▲ 17
4,700	0.8%	36
1,900	0.0%	0
1,000	1.5%	15

## 2021年3月期業績予想 (単位：百万円)

	2021年 3月期	2020年 3月期	増減
経常収益	45,600	50,427	▲ 4,827
(コア業務純益)	8,300	10,325	▲ 2,025
経常利益	5,400	8,171	▲ 2,771
当期純利益	3,300	4,333	▲ 1,033

## 3. 自己資本比率

	2020年9月末	2020年3月末	増 減
連 結	10.87%	10.76%	0.11%
単 体	10.08%	10.01%	0.07%

## 4. 配当の状況 (基準日ベース)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
中間配当金	3円50銭 <sup>※1</sup>	40円00銭	40円00銭	40円00銭
期末配当金	45円00銭	40円00銭	40円00銭	40円00銭 <sup>※2</sup>
年間配当	— <sup>※1</sup>	80円00銭	80円00銭	80円00銭 <sup>※2</sup>
配当性向	23.6%	25.6%	29.1%	38.2% <sup>※2</sup>

(※1) 2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、中間配当金については、当該株式併合前の配当額を記載し、2017年度の年間配当については「—」として記載しております。(※2) 予想数値

- (1) 当中間期は、連結・単体ともに2期ぶりの増収減益となりました。
- (2) 当行単体で、一般企業の売上高に当たる経常収益は、株式等売却益が増加したことにより前年同期比19億35百万円増加しました。
- (3) 経常費用は、国債等債券売却損及び貸倒引当金繰入額の増加等により前年同期比29億55百万円増加しました。
- (4) この結果、経常利益は前年同期比10億21百万円減少しました。また、中間純利益は経常利益の減少により前年同期比10億20百万円減少しました。
- (5) 自己資本比率は、中間純利益の計上等により単体で2020年3月末対比0.07%上昇し、10.08%となりました。
- (6) 2021年3月期の業績は、単体で経常収益456億円、経常利益54億円、当期純利益33億円と前期比減収減益となる見込みです。

# 2020年9月期 単体損益の状況

## 2020年9月期決算【単体】

(単位：百万円)

		2020年 9月期	2019年9月期比		2019年 9月期
			増減率	金額	
経常収益	①	23,683	8.9%	1,935	21,748
コア業務粗利益	②	18,451	4.6%	818	17,633
資金利益		16,191		▲ 377	16,568
資金運用収益		16,474		▲ 568	17,042
資金調達費用		284		▲ 191	475
役務取引等利益		2,916		113	2,803
役務取引等収益		4,062		130	3,932
役務取引等費用		1,146		18	1,128
その他業務利益(除く5勘定戻)		▲ 656		1,083	▲ 1,739
その他業務収益(〃)		0		0	0
その他業務費用(〃)		656		▲ 1,083	1,739
経費(除く臨時費用処理分)	③	13,714		▲ 82	13,796
コア業務純益(②-③)	④	4,736	23.4%	899	3,837
除く投資信託解約損益		3,487		86	3,401
与信費用	⑤	1,688		1,610	78
一般貸倒引当金繰入額		113		340	▲ 227
個別貸倒引当金繰入額		1,643		1,288	355
その他		▲ 68		▲ 19	▲ 49
有価証券関係損益	⑥	▲ 1,342		▲ 611	▲ 731
国債等債券損益(5勘定戻)		▲ 2,599		▲ 2,294	▲ 305
株式等損益(3勘定戻)		1,256		1,681	▲ 425
その他臨時損益	⑦	196		301	▲ 105
経常利益(④-⑤+⑥+⑦)	⑧	1,900	▲ 35.0%	▲ 1,021	2,921
特別損益		▲ 62		▲ 13	▲ 49
税引前中間純利益		1,837		▲ 1,034	2,871
法人税等合計		822		▲ 13	835
中間純利益	⑨	1,015	▲ 50.1%	▲ 1,020	2,035

### 【主な増減要因等】

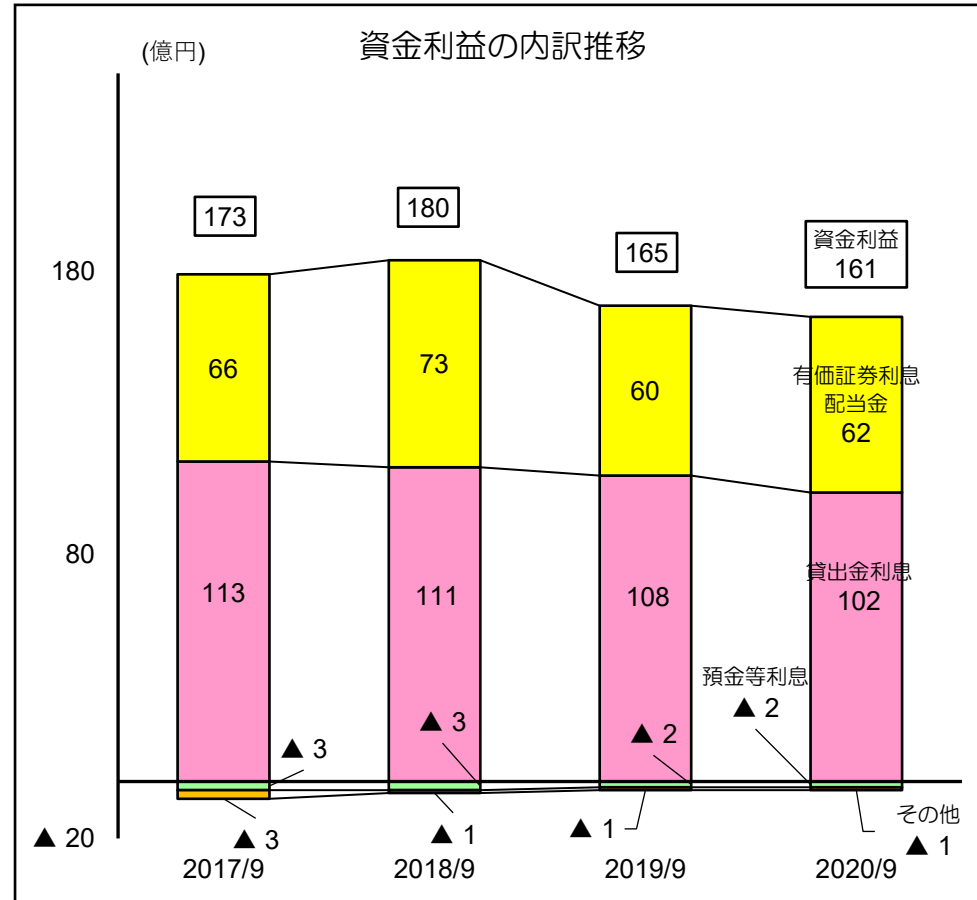
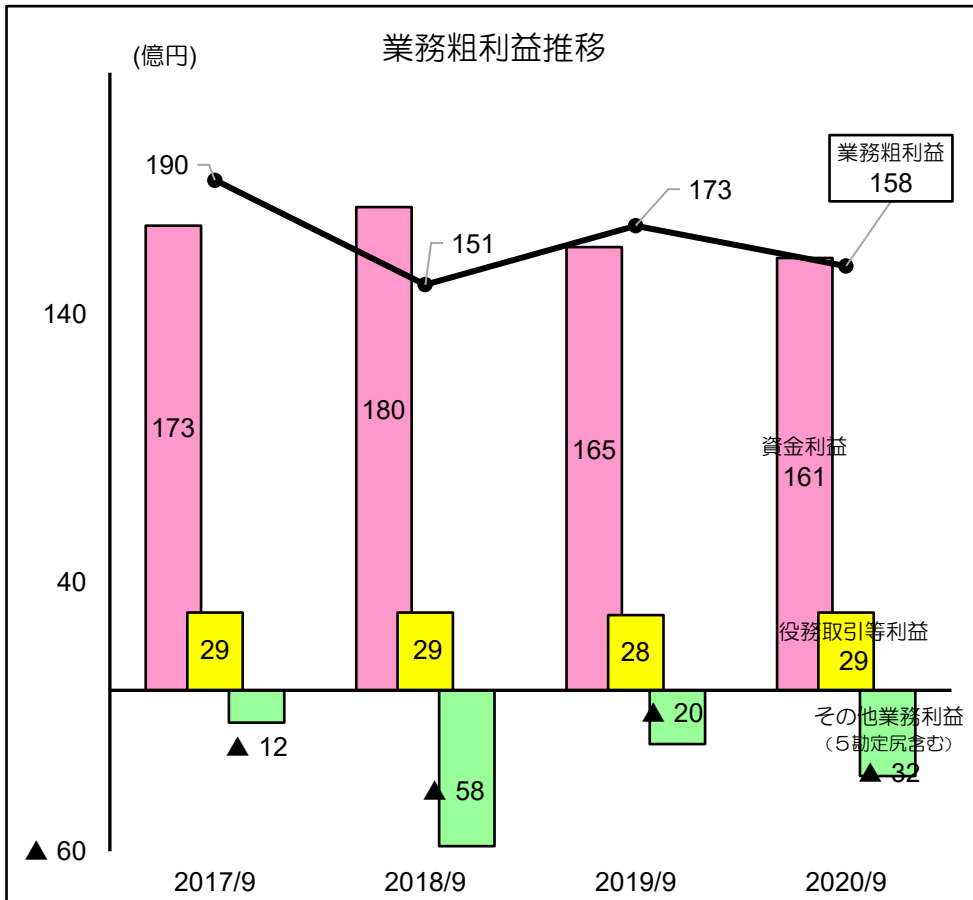
- 1. 経常収益①(前年同期比 +1,935百万円)**  
(要因) 機動的な取引により株式等売却益が増加。
- 2. コア業務粗利益②(前年同期比 +818百万円)**  
(要因) 外貨関連費用の減少によりその他業務利益(除く5勘定戻)が増加。
- 3. 経費③(前年同期比 ▲82百万円)**  
(要因) 経費の削減に取り組んだ結果、物件費が減少。
- 4. コア業務純益④(前年同期比 +899百万円)**  
(要因) コア業務粗利益の増加に加えて、経費の減少により本業部分の収益指標は増加。
- 5. 与信費用⑤(前年同期比 +1,610百万円)**  
(要因) お取引先の債務者区分の変動等により個別貸倒引当金繰入額が増加し不良債権処理額が増加。  
一般貸倒繰入額 +340百万円(2019/9対比)  
個別貸倒繰入額 +1,288百万円(〃)
- 6. 有価証券関係損益⑥(前年同期比 ▲611百万円)**  
(要因) 機動的な取引により株式等損益は増加したものの、将来収益確保に向けたリバランスも実施した結果、国債等債券損益が減少。
- 7. 経常利益⑧(前年同期比 ▲1,021百万円)**  
(要因) コア業務純益は増加したものの、与信費用の増加及び有価証券関係損益の減少により減益。
- 8. 中間純利益⑨(前年同期比 ▲1,020百万円)**  
(要因) 経常利益の減少により減益。

### 【資金運用収益の主な増減要因】

(単位：百万円)

資金運用収益	▲ 568
貸出金利息	▲ 660
平残要因	182
利回要因	▲ 842
有価証券利息配当金	134
平残要因	332
利回要因	▲ 198

# 業務粗利益・資金利益の状況



1. 資金利益は、貸出金利息の減少等により、前年同期比4億円減少し、161億円となりました。
2. 役員取引等利益は、預り資産関連手数料及びビジネスマッチング手数料の増加により役員取引等収益が増加したことから、前年同期比1億円増加しました。
3. その他業務利益は、国債等債券損益（5勘定戻）の減少により前年同期比12億円減少しました。ポートフォリオの良質化を目的にリバランスを実施したことが要因です。

4. 貸出金利息は、地域密着化戦略の推進により事業性貸出金の積み上げを行いました。日銀のマイナス金利政策の継続や他行競争による貸出金利の低迷等により前年同期比6億円減少し、102億円となりました。
5. 有価証券利息配当金は、前年同期比2億円増加し、62億円となりました。
6. 預金等利息は、前年同期比同水準の2億円となりました。

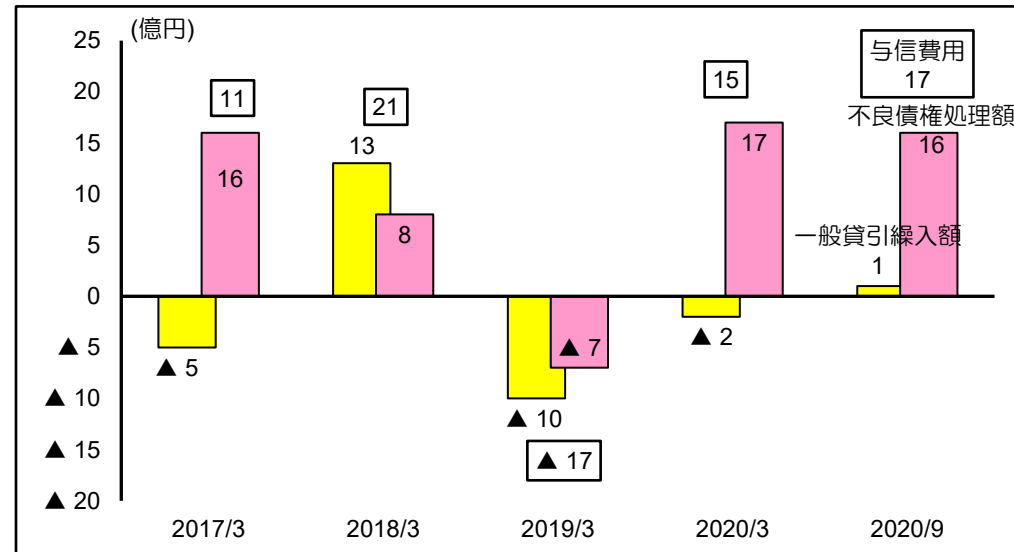
# 与信費用・不良債権の状況

(単位：百万円)

	2020年9月期	2019年9月期	増 減
与信費用	1,688	78	1,610
一般貸倒引当金繰入額	113	▲ 227	340
不良債権処理額	1,574	305	1,269
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	1,643	355	1,288
延滞債権等売却損	—	—	—
その他	▲ 68	▲ 49	▲ 19
貸倒引当金戻入益	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—

(注) 与信費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

1. 一般貸倒引当金繰入額は、引当率の上昇等により1億13百万円の繰入となりました。
2. 個別貸倒引当金繰入額は、お取引先の債務者区分の変動等により16億43百万円の繰入となりました。

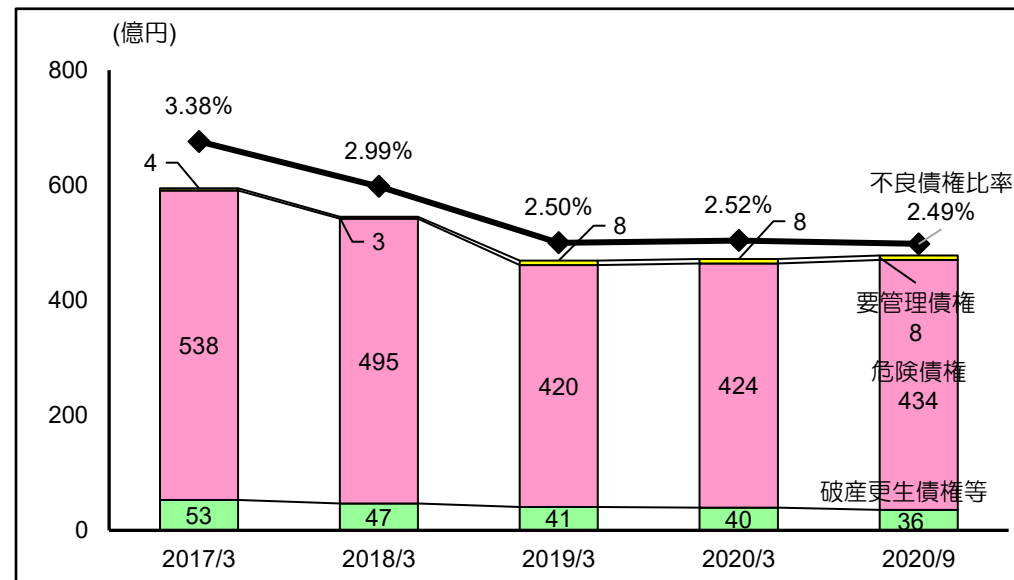


金融再生法開示債権 (単位：百万円)

	2020年9月末	2020年3月末	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,640	3,956	▲ 316
危険債権	43,374	42,350	1,024
要管理債権	768	775	▲ 7
小 計	47,783	47,082	701
正常債権	1,865,561	1,817,013	48,548
合 計	1,913,345	1,864,095	49,250

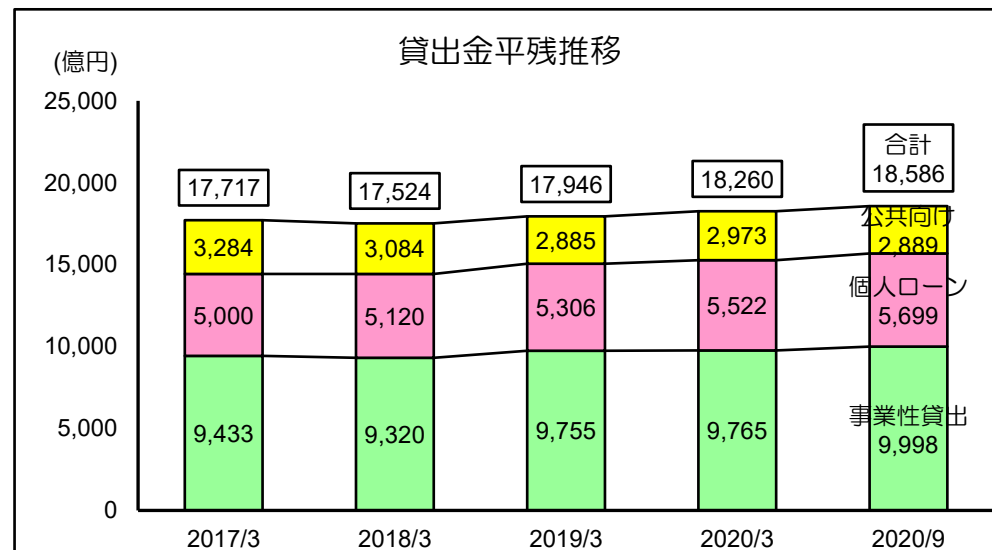
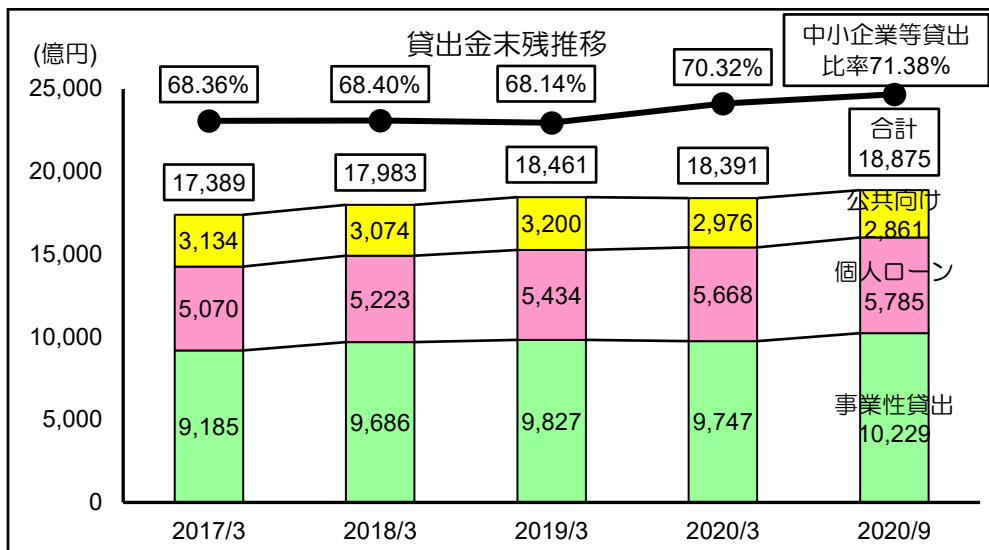
(単位：%)

不良債権比率	2.49	2.52	▲ 0.03
--------	------	------	--------



1. 金融再生法開示債権残高は、2020/3末比で7億1百万円増加し、477億83百万円となりました。
2. 不良債権比率は、2020/3末比0.03%低下し、2.49%となりました。

# 貸出金の状況



(単位：億円)

(単位：億円)

	2020年9月末				2020年3月末	2019年9月末	
	2020年3月末比		2019年9月末比				
	増減率	増減額	増減率	増減額			
総貸出金	18,875	2.6%	484	3.6%	669	18,391	18,206
事業性貸出金	10,229	4.9%	482	4.9%	484	9,747	9,745
県内	6,735	4.5%	294	6.6%	422	6,441	6,313
県外	3,494	5.6%	188	1.8%	62	3,306	3,432
個人ローン	5,785	2.0%	117	4.4%	248	5,668	5,537
公共向け	2,861	▲ 3.8%	▲ 115	▲ 2.1%	▲ 63	2,976	2,924

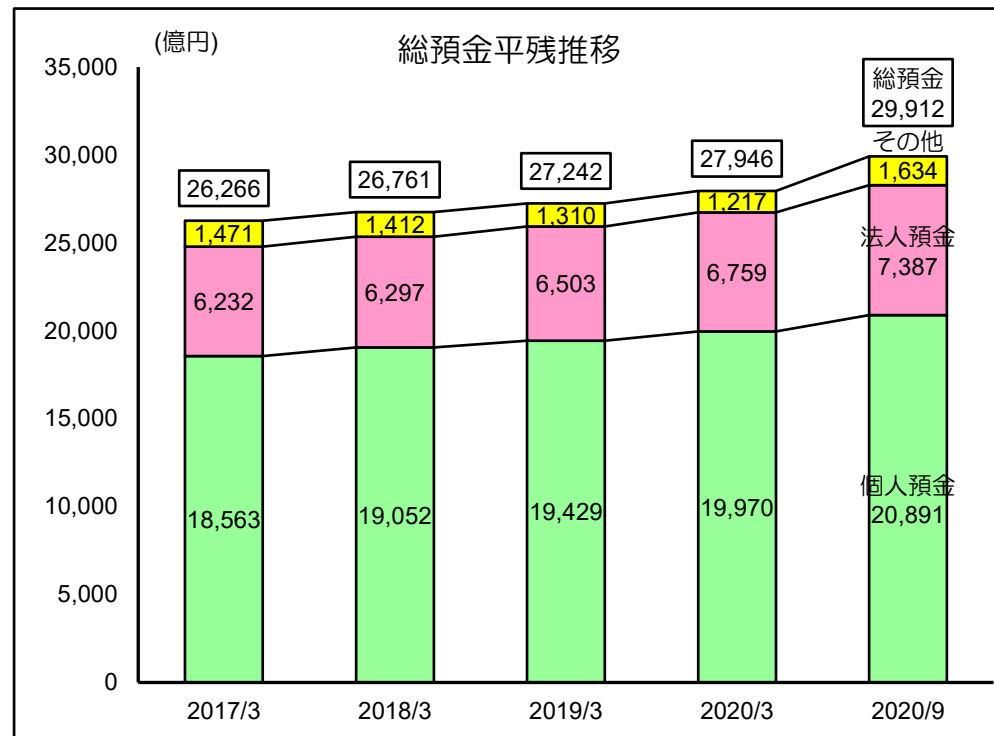
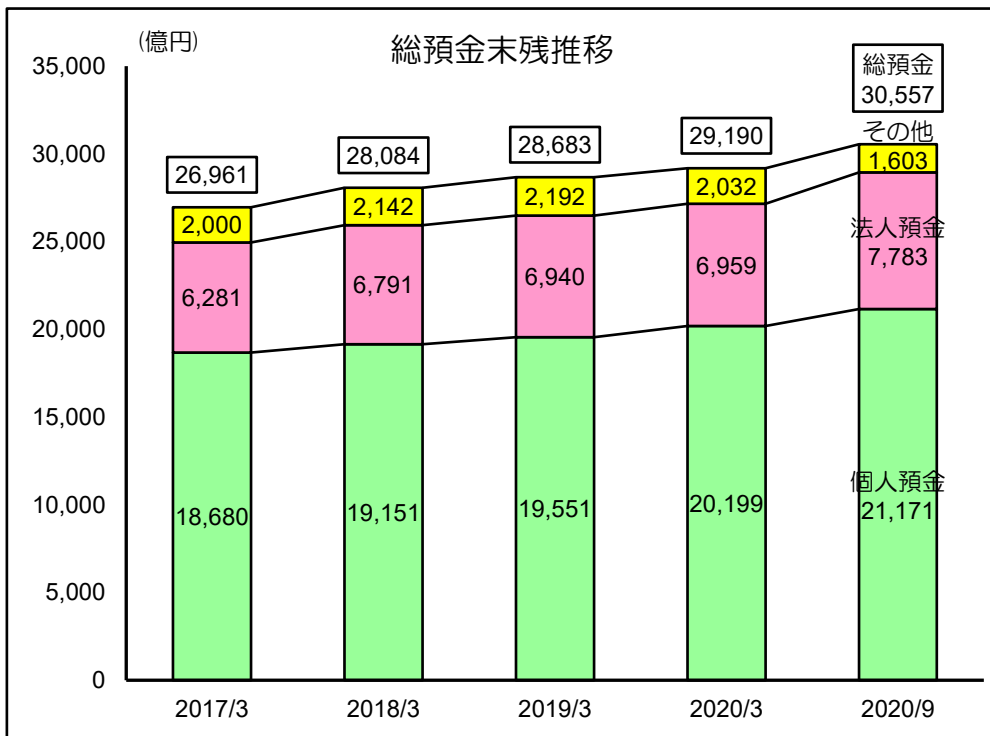
	2020年9月末				2020年3月末	2019年9月末	
	2020年3月末比		2019年9月末比				
	増減率	増減額	増減率	増減額			
総貸出金	18,586	1.7%	326	1.8%	340	18,260	18,246
事業性貸出金	9,998	2.3%	233	2.6%	255	9,765	9,743
県内	6,591	4.0%	258	4.9%	311	6,333	6,280
県外	3,407	▲ 0.7%	▲ 25	▲ 1.6%	▲ 56	3,432	3,463
個人ローン	5,699	3.2%	177	4.1%	225	5,522	5,474
公共向け	2,889	▲ 2.8%	▲ 84	▲ 4.6%	▲ 140	2,973	3,029

【ご参考】	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
中小企業等貸出残高	13,473	540	777	12,933	12,696
中小企業等貸出比率(%)	71.3	1.0	1.6	70.3	69.7

※中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社及び個人です。

- 貸出金は、事業性貸出金及び個人ローンの増加により前期末比484億円増加し、1兆8,875億円(増加率2.6%)となりました。
- 個人ローンは、住宅ローンが増加したことから前期末比117億円増加し、5,785億円(増加率2.0%)となりました。
- 中小企業等貸出残高は、地域密着化戦略の推進により前期末比540億円増加し、1兆3,473億円となりました。
- 貸出金の平残ベースでは、前期末比326億円増加し、1兆8,586億円(増加率1.7%)となりました。
- 公共向け貸出金は、低金利となる貸出の積極的な積み上げを行わない方針であることから、前期末比減少しました。

# 総預金の状況



(単位：億円)

(単位：億円)

	2020年 9月末	2020年3月末比		2019年9月末比		2020年 3月末	2019年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総預金	30,557	4.6%	1,367	10.0%	2,791	29,190	27,766
個人預金	21,171	4.8%	972	6.9%	1,376	20,199	19,795
法人預金	7,783	11.8%	824	14.1%	963	6,959	6,820
その他	1,603	▲ 21.1%	▲ 429	39.2%	452	2,032	1,151
預金等	32,389	7.0%	2,140	8.7%	2,610	30,249	29,779

	2020年 9月末	2020年3月末比		2019年9月末比		2020年 3月末	2019年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総預金	29,912	7.0%	1,966	7.0%	1,964	27,946	27,948
個人預金	20,891	4.6%	921	5.5%	1,103	19,970	19,788
法人預金	7,387	9.2%	628	8.6%	588	6,759	6,799
その他	1,634	34.2%	417	20.0%	273	1,217	1,361
預金等	31,994	6.5%	1,971	6.4%	1,942	30,023	30,052

- 総預金末残は、前期末比1,367億円増加し、3兆557億円（増加率4.6%）となりました。
- 譲渡性預金を加えた預金等では、前期末比2,140億円増加し、3兆2,389億円（増加率7.0%）となりました。
- 預金等平残は、前期末比1,971億円増加し、3兆1,994億円（増加率6.5%）となりました。



# 有価証券の状況

【有価証券末残】

(単位：億円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比			
有価証券	12,523	1,528	799	10,995	11,724
国債	1,599	215	295	1,384	1,304
地方債	2,718	429	323	2,289	2,395
社債	3,288	134	▲ 50	3,154	3,338
株式	599	12	▲ 102	587	701
その他	4,319	738	333	3,581	3,986
外国証券	2,266	294	273	1,972	1,993
投資信託等	2,053	444	60	1,609	1,993

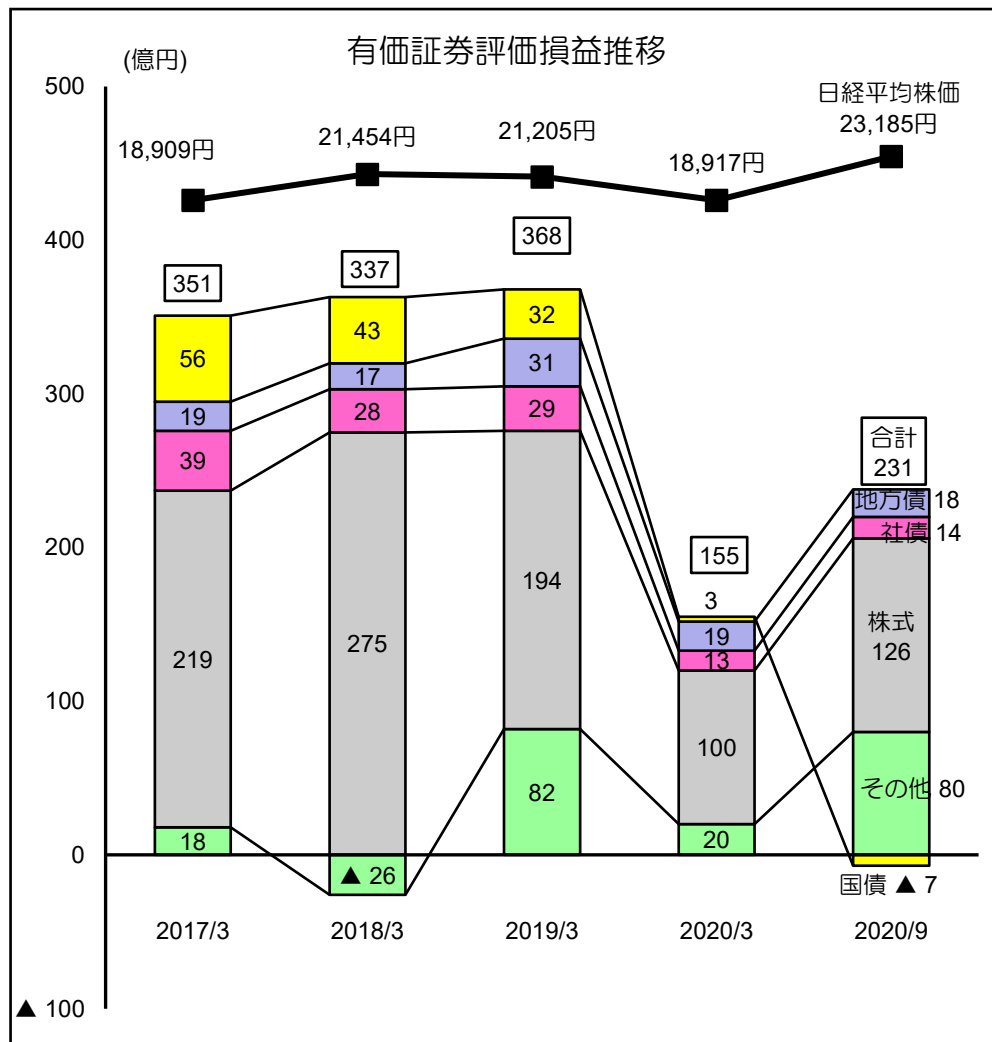
1. 有価証券は、前期末比1,528億円増加し1兆2,523億円となりました。

【有価証券の評価損益】

(単位：億円)

	2020年9月末			2020年3月末			増減 評価損益 (A)-(B)
	評価損益 (A)	評価益	評価損	評価損益 (B)	評価益	評価損	
有価証券	231	292	61	155	257	102	76
株式	126	149	23	100	124	24	26
債券	25	43	19	35	47	12	▲ 10
その他	80	99	18	20	84	64	60
外国証券	47	50	3	22	42	20	25
投資信託等	33	48	15	▲ 2	42	44	35

2. 日経平均株価の上昇に伴い株式の評価益が増加したことに加えて、リバランスの実施により投資信託等の評価損が減少したことから、有価証券の評価損益は231億円のプラスとなりました。



# 2021年3月期 業績予想

【単体】 (単位：億円)

	2021年3月期予想	2020年3月期実績	増減
経常収益	456	504	▲48
コア業務粗利益	356	377	▲21
資金利益	315	354	▲39
役務利益	57	57	0
その他業務利益(除く5勘定戻)	▲16	▲34	18
経費	273	274	▲1
コア業務純益	83	103	▲20
業務純益	58	95	▲37
国債等債券損益(5勘定戻)	▲26	▲10	▲16
株式等損益(3勘定戻)	22	4	18
与信費用	26	15	11
うち一般貸倒引当金繰入額	▲1	▲2	1
うち不良債権処理額	27	17	10
経常利益	54	81	▲27
当期純利益	33	43	▲10

【連結】 (単位：億円)

	2021年3月期予想	2020年3月期実績	増減
経常収益	559	608	▲49
経常利益	64	93	▲29
親会社株主に帰属する当期純利益	40	50	▲10

業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2021年3月期決算については、減収減益となる見込み。

1. 経常収益：前期比▲48億円  
有価証券利息配当金、貸出金利息及び国債等債券売却益の減少により減収の見込み。
2. コア業務粗利益：前期比▲21億円  
有価証券利息配当金及び貸出金利息の減少により資金利益が減少することから減少する見込み。
3. コア業務純益：前期比▲20億円  
コア業務粗利益の減少により減少する見込み。
4. 与信費用：前期比+11億円  
中間期に17億円の引当金の積み増しを行ったことから増加する見込み。
5. 経常利益：前期比▲27億円  
株式等損益(3勘定戻)は増加見込みであるものの、業務純益が減少し不良債権処理額が増加する見込みであることから減少する見込み。
6. 当期純利益：前期比▲10億円  
経常利益の減少により減益の見込み。

